



「話すと聴く」って難しい

校長 齊藤 康

1月11日(日)生地小学校体育室にて生地地区の「二十歳を祝う会」が開催されました。例年実施されている会です。今年は2、3人都合のため参加されなかったようですが、言い換えればほとんどの方が出席されたと言えます。出席率の高さから生地地区の結束力の強さが感じられました。きっと現在



小学生の児童たちも数年(十数年の子もいますが)後には、生地小学校の体育室に集まるのでしょうか。どのように成長するか今から楽しみにしています。さて、この会では生地小学校の現校長と当時の校長が祝辞を伝えます。私は今回を入れて3回祝辞を述べさせていただきました。そしていつも最初に投げかける言葉は決めており「長い話がよいですか?短い話がよいですか?」と問いかけています。その年の集まったメンバーによって反応は様々です。その問いかけに戸惑う二十歳の方々もいれば、今年のように「短い話がよいです」と

即答してくる方々もいます。私はアドリブがうまくできないので話の内容を事前に書きながら考えておいています。時間として「長い話」にしろ「短い話」にしろ、話すという行為は難しいと感じています。元来話し下手な私が入前で話すときは上述にあるように事前に準備をしています。しかしながらこの準備も難しい。話す対象の方に何を伝えるのか、どういう言葉を使ったら伝わるのか。最近チャットGPTを使って台本をつくってみたりもしましたが、どこかしっくりこない。何か分からないけれど何か違うと感じる。「きっと自分の中から考え生み出したものではないからなのかなあ」と考えています。先日、代表委員会が昼休みに開かれました。各クラスの代表は、クラスで出た意見を発表していきます。淡々と……。司会者が「質問はありますか」と参加者に聞いたときに、ある児童が挙手しある発表に対して質問しました。言葉足らずで最初何を言いたいのか私には分かりませんでした。問われた児童も少し動揺していました。しかし、質問した児童は言葉を付け加えたり、言い換えたりしながら何とか伝えようと努力しています。そのうち伝えたいことが皆に分かってきました。その児童たちの姿を見て「『話すこと』また『聴くこと』の上達する方法は、日常生活の中にあり、練習次第なんだろう」と思いました。そう思うと「何かよく分からないことを言っている」で片付けるのではなく、「粘り強く聴くや粘り強く伝えるって大切なんだ」と感じました。今は「すぐ」「簡単に」「手軽に」がよいこととされる風潮もありますが、時間をかけながら身に付けていくことも必要なんだと思いました。「お子様との会話」ぜひお子様の成長のためにも大切にしていきたいと思えます。

黒部市の小学生が考えた献立



小学校6年生は家庭科で1食分の献立を考えます。もちろん生地小学校の6年生も考え1月22日（木）に給食として実現しました。メニューは「さうまいもごはん、牛乳、肉じゃが、鯖の味噌煮、ごまあえ」です。このメニューのねらいは「体が温まるさつまいもご飯やみんなに人気のある鯖の味噌煮を合わせて和風にしました」だそうです。いつも残食の少ない生地小学校の子供たちですが、この日はほぼ残食なしとなりました。ごちそうさまでした。

1月27日現在の予定です。諸事情により他の行事が入ってきたり変更したりすることがあります。

日	曜	下校時刻						主な行事
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1日	日							
2日	月	14:30			15:20			集金口座振替日、委員会計画会
3日	火	14:30	15:20					家庭科ミシングゲストティーチャー来校（5年）
4日	水	14:50						安全パトロール隊感謝式（集団下校）
5日	木	14:30		15:20				MCD
6日	金	14:30			15:20			
7日	土							
8日	日							
9日	月	14:30						
10日	火	14:30						
11日	水	14:30						
12日	木	14:30						MCD
13日	金	14:30						卒業祝品贈呈式
14日	土							
15日	日							
16日	月	13:35		15:00		13:35		卒業証書授与式前日準備
17日	火	11:40						卒業証書授与式
18日	水	14:30						町内児童会（集団下校）
19日	木	14:30						MCD
20日	金	春分の日						
21日	土							
22日	日							
23日	月	14:30						3学期給食最終日
24日	火	10:45		11:30				令和7年度修了式、新年度準備
25日	水	春休み（～4/7）						
26日	木							MCD
27日	金							
28日	土							
29日	日							
30日	月							
31日	火							